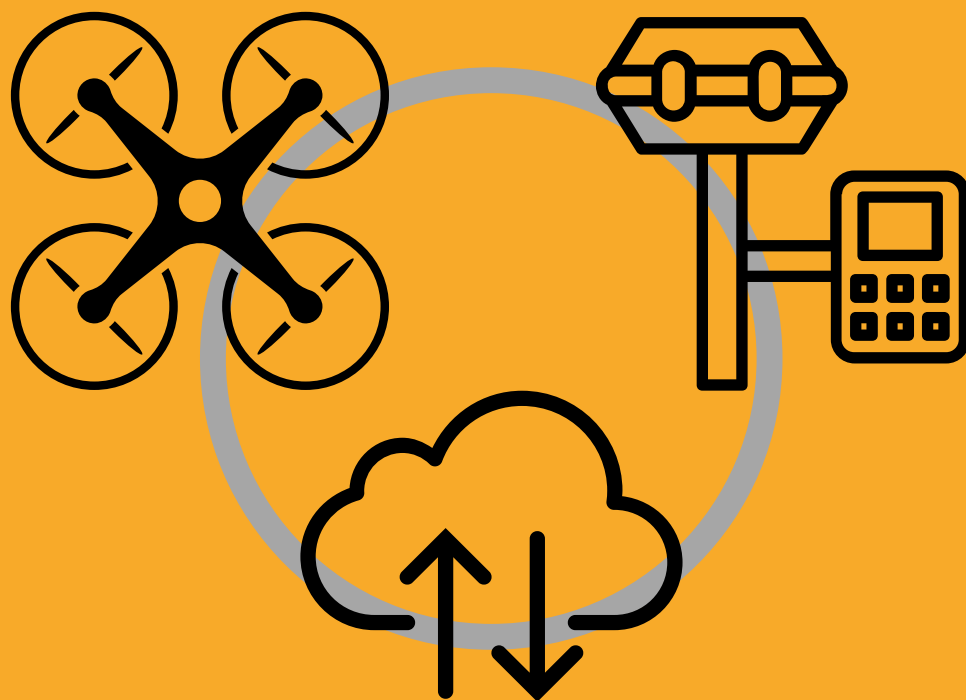




群馬県UAV等 活用研修

UAV基礎コース・GNSS活用コース

この研修は、UAVやGNSSの操作や、取得したデジタルデータを活用できる人材を育成するとともに、造林補助補助事業の申請・検査等へのデジタル技術の普及促進を目的とし開催するものです。

研修のPoint

- ・UAV、GNSS機器を貸し出し（貸出期間：5か月を予定）
- ※PC及びインターネット回線はご用意ください。
- ・集合研修（基礎の習得）＋実地研修（実践的な研修）
- ・現地でのサポート等の支援の充実
- ・デジタルデータを活用した補助金申請方法の習得



UAV基礎コース

定員：3団体（6名）

※1団体あたり2名



GNSS活用コース

定員：3団体（3名）

主催：群馬県（林業振興課）

研修メニュー

コース	 UAV基礎	 GNSS活用
集合研修 	30時間（4日間） (9/30、10/1、10/7、10/8) ・ UAV基本操作 ・ オルソ作成 ・ 補助事業申請等	6時間（1日間） (9/26) ・ GNSS基本操作 ・ 補助事業申請等
実地研修 	5 か月間 (R7.10～R8.2)	5 か月間 (R7.10～R8.2)
中間発表会 	3時間（0.5日間） (R7.10下旬を予定)	3時間（0.5日間） (R7.10下旬を予定)
フォローアップ 現地研修	実地研修期間中 6時間（1～2日間）	実地研修期間中 6時間（1～2日間）
最終発表会 	3時間（0.5日間） (R8.2上旬を予定)	3時間（0.5日間） (R8.2上旬を予定)

受講生の要件

UAV基礎コース

- ・ 受講団体が、森林経営管理法第36条第2項に基づき、群馬県が公表している林業経営体（以下「林業経営体」という。）であって、これに雇用されている者とする。
- ・ 受講団体あたり2名の受講者とならない場合は、受講を認めない。
- ・ 受講者にUAVの操作経験は問わない。
- ・ 受講団体において、インターネットの通信環境（光回線等の安定高速回線）が整っていること。
- ・ オルソフォトを作成するため、WINDOWS10/11、メモリ16GB、記憶容量SSD256GB以上のパソコンを準備できること。
※専用GPUの搭載を推奨する。
- ・ 作成したオルソフォトを利用して造林補助事業の補助金申請を行うこと。

GNSS活用コース

- ・ 受講団体が、林業経営体であって、これに雇用されている者とする。
- ・ 受講団体において、インターネットの通信環境（光回線等の安定高速回線）が整っていること。
- ・ WINDOWS10/11、メモリ16GB、記憶容量SSD256GB以上のパソコンを準備できること。
- ・ 測量成果を活用し造林補助事業等（作業道を含む）の補助金申請を行うこと。

【研修に関する問合せ】

群馬県 環境森林部 森林局
林業振興課 林業担い手対策室 生産力強化係
027(226)3235